

<サービス詳細>

1. パーソナルコーチング

コース：トライアル(1人1回限り)、
3回、6回 <各回30分>

区分：③ 実践指導

日時：個別調整

場所：東京都内（申込後相談）

■ コーチングの知識・理論/技術をもとに、あなたの人生をフィールドとしてマインドの使い方を実践の中で伝えていきます。コーチがセッションの中で言語・非言語の両面から様々な働きかけを繰り返し行うことで、体を通じてマインドの使い方を習得させ、あなたのインスパイアを確実に引き起こします。セッションごとの間もご自身で実践を積んでいただき、それに関するフィードバックを毎回行うことで、実際に人生を変えていくプロセスに入ってもらいます。

■ 対象
マインドの使い方を実践レベルで身につけて
ゆぎたい人

3. DVD教材

区分：① 知識・理論指導

タイトル：INSPIRE(仮)

発売：7月(予定)

時間：90分(予定)

■ 本教材を視聴することで、コーチングの手法に基づきインスパイアを引き起こせるようになるための基本的なゲシュタルトの構築が可能になります。知的な理解を繰り返し行うことで、セルフコーチングの実践者、パーソナルコーチングにおけるクライアント、パーソナルコーチングにおけるコーチといったいずれの立場においてもクリエイティビティを発揮していくマインドを育てるといった視点が情報空間に構築されます。

■ 対象
コーチングの手法を通じてインスパイアを引き起こすことに興味がある人

2. 講座

A セルフコーチング講座
～高抽象度自我の視点構築～

区分：① 知識・理論指導

■ コーチングにはじめて触れ、これからセルフコーチングを実践していくために持っておくべき考え方を解説する講座です。コーチングにおける用語の単純な解説だけではなく、それらをどのように扱っていけばセルフコーチングが上手に機能するのかまで解説します。

また、すでにセルフコーチングを行っている人が、より効果的なセルフコーチングを行うために必要なゲシュタルトの設計も扱います。知識・理論を抽象的なもので終わらせず「いかに使うか」にこだわった内容です。

■ 予定テーマ
・ コーチングの全体像
・ 自己観察、自己分析
・ コーチングが効果的に機能するゲシュタルトの作り方
・ 抽象度の操作
・ コーチング概念間の関係性
・ コーチングの歴史的経緯

■ 対象
・ これからコーチングを学ぶ人
・ セルフコーチングの効果を高めたい人
・ セルフコーチングの効果を早めたい人
・ ゴール設定がうまくいかない人
・ 具体的なエフィカシーの高め方を
 知りたい人
・ コーチから直接学びたい人
・ 書籍だけではセルフコーチングの感覚
 がつかめない人

・ いずれの講座も自分のマインドを上手に
 使えるようになるためのものです。

・ A,B,Cの全ての講座を修了された方には
 修了認定書を発行いたします。

B 言語情報運用講座
～脱言語束縛とIQ上昇のロジック～

区分：① 知識・理論指導/② 技術指導

■ 認知心理学の知見に基づいた言語空間の操作能力の知識・理論を学び、実際に操作するための訓練を大量に行います。言語空間内部のゲシュタルト構築を自在に行えるようになります。言語による自己観察力、自己分析力を安全に高めることを中心とした設計とするため、セルフコーチングの生産性が圧倒的に高まることも期待されます。また、安全かつ効果的に非言語運用能力を高めるための土台も同時に構築します。講座の間には課題、講座修了時には修了課題を課し、それぞれに対するフィードバックを行います。

■ 予定テーマ
・ 自己観察、自己分析
・ ツールミンロジック
・ クリティカルシンキング
・ ロジカルシンキング
・ パラグラフリーディング/ライティング
・ 自己の内部表現書き換え
・ 自己洗脳・自己脱洗脳の知識・理論指導

■ 対象
・ 機能的なアフメーションを作成する
 能力を身につけたい人
・ 仕事の生産性を高めたい人
・ IQを高めたい人
・ セルフコーチングをより高度に機能
 させたい人
・ 言語空間における抽象度の操作を
 上手にできるようになりたい人
・ 言語束縛から自由になりたい人
・ 高い倫理観を身につけたい人

C 非言語情報運用講座
～非言語宇宙への審美眼を鍛える～

区分：① 知識・理論指導/② 技術指導

■ 言語空間の操作能力を前提とした非言語情報の感得と操作を身につけるための訓練を大量に行います。Bの講座と合わせて、情報空間全体のゲシュタルト構築を自在に行えるようになります。言語のみでは扱いづらい情報を一括して操作するため、さらに深いレベルでのセルフコーチングの効果が期待されます。講座の間には課題、講座修了時には修了課題を課し、それぞれに対するフィードバックを行います。

なお、非言語情報操作習得の際には自他に対する極めて大きなリスクが生じます。リスクの回避と効果の最大化のために、当講座の受講は言語運用能力を徹底的に鍛える「B」の講座の受講を前提とします。

■ 予定テーマ
・ 図形思考による情報操作
・ スピーキング、場の設計
・ 呼吸法、発声法
・ 変性意識生成
・ 身体意識概説
・ 自己の内部表現の書き換え
・ 自己洗脳・自己脱洗脳の技術指導

■ 対象
・ ビジュアライゼーション技術向上を望む人
・ 情報空間におけるゲシュタルト構築、抽象度の操作を上手にできるようになりたい人
・ 非言語情報運用の危険性について知りたい人
・ 他人の影響に揺らがない自由な自己を確立
 したい人
・ 非言語情報による洗脳から身を守りたい人
・ 無意識の内に他人に負の影響を与えて
 しまうことを防ぎたい人

開催場所：東京/時間：各回3時間予定 (AとB、BとCは同日の違う時間帯に行います)

日程	7月15日	8月19日	9月16日	10月14日	11月18日	12月16日
講座A:セルフコーチング講座	○	○	○			
講座B:言語情報運用講座	○	○	○	○	○	○
講座C:非言語情報運用講座				○	○	○

* 場所と時間の詳細は申込後の連絡となります

